

教育部主催研修会へ参加してみませんか？

栃木県作業療法士会では、日本作業療法士協会生涯教育制度「現職者研修」の開催をしています。

現職者研修は、新人療法士や若手療法士が「作業療法士」として働くための基本的な内容の研修です。また、現職者研修を終了することで、認定作業療法士や専門作業療法士の取得が可能となります。

まずは、10月24日の第1回現職者共通研修に参加しましょう！

新人療法士のみんなはぜひ、「作業療法生涯教育概論」の受講をお願いします。

こちらの研修では、生涯教育制度がどのようなものなのか、日本作業療法士協会や栃木県作業療法士会がどういった組織かについてお話しします。

皆さんが所属している組織がどういったものなのか、理解を深めていただく一助となるはずです。また、その他の研修内容も作業療法士として働くためには、必要不可欠な内容となります。

同僚や動機を誘ってご参加ください。

お待ちしております。

なお、栃木県作業療法士会教育部の研修は、『現職者共通研修』・『現職者選択研修』・『MTDLP関連研修』となります。栃木県作業療法士会ホームページを適宜ご確認ください。